

Web ページ「Jmolトピックス」による分子関連ニュースの発信

○本間善夫

ecosci.jp (〒950-0861 新潟県新潟市東区中山 6)

【緒言】 日々のニュースや研究機関のプレスリリース、テレビ番組や新刊書籍などに分子名やタンパク質の立体構造が登場することがある。新規分子名や専門家以外には耳慣れない分子名はマイクロの世界に関心を持ってもらえる好機でもある。その分子やタンパク質の 3D 構造を分子ビューア Jmol で呈示する速報トピック集を公開し、インターネット検索でアクセスしてもらえるよう継続的に発信している。

【方法と結果】 新聞・テレビ・ネットニュースや話題になったテレビ番組あるいは新刊書籍などに登場する新薬、新しく発見・構造解明された有用天然化合物、重要なタンパク質の新規解明構造(毎週公開される Protein Data Bank[1]の新規公開データの中からも選んで)などを自作サイト上に「Jmolトピックス」として適宜紹介し、分子ビューア Jmol でそれらの 3D 構造を閲覧したり関連リンク資料やサイト内既存コンテンツに誘導して詳しく知ることができるようにしている。2009 年からスタートして 2015 年 4 月 17 日時点で 576 件のトピックを掲載し、1 ページに 10 件(当初は 50 件で現在再編集)載せているため来訪者に他のトピックも参照してもらえる。最新版には ecosci.jp ホームページ[2]からリンクしている。

図はトピック No.573 に取り上げた話題で、文部科学省の「一家に 1 枚」シリーズ[3]として 2015 年 4 月に公開された『くすりの形』に登場する 18 分子の中の 1 例である。各トピックとも掲載時にソーシャルメディアで画像付き告知することでアクセスを促すことにより Google 画像検索でも早期にヒットするようになる。

アクセスが顕著だった例としては、トピック No.544 で一般向け化学書に掲載の分子群を紹介したところ、同書著者が運営化学サイト「有機化学美術館・分館」の記事中でリンクしたため[4]、半日で 100 件を超す来訪があった。化学や分子への関心を高めるために、ソーシャルメディアでの連携は有効と考える。

注目を集めたテレビ番組では放映中か直後に Twitter に投稿することで少なからぬアクセスを得ることもできており、分子やタンパク質の構造と機能の関係の重要性を知ってもらうために今後も引き続き発信したい。

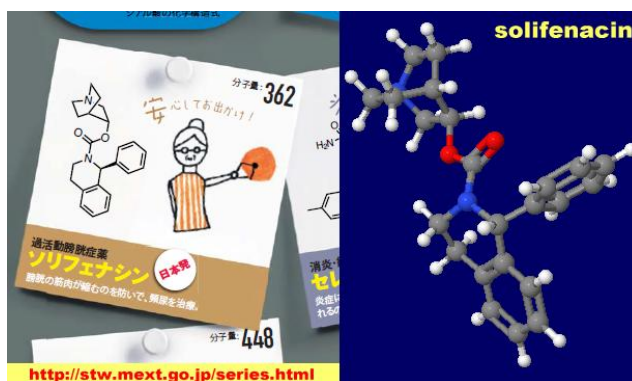


図1 『一家に1枚シリーズ くすりの形』の中で紹介されている分子例ソリフェナシン (solifenacin) の画像(左)とJmolによる3D分子(右)。

参考文献・Web ページ

[1] RCSB Protein Data Bank, <http://www.rcsb.org/pdb/home/home.do>.

[2] 本間善夫, <http://www.ecosci.jp/>.

[3] 一家に1枚シリーズ(科学技術週間 Web サイト), <http://stw.mext.go.jp/series.html>.

[4] 佐藤健太郎, 有機化学美術館・分館「各種お知らせ」(2015/01/13), http://www.ecosci.jp/pdb/pdbsum_neurotransmitter.html.